

【研修&効果測定導入事例 | 袖ヶ浦さつき台病院】 師長達の動きに変化が見えた！

「皆、スピーディーに対応することの必要性や効果がわかってきて“すぐ動く”が定着したようです！」(副院長兼看護部長 栗原氏談)

【病院概要】

- 名称 社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院
- 所在地 千葉県袖ヶ浦市長浦駅前5丁目21番地
- 病床数 総許可病床数 409床
- URL <https://www.satsuki-kai.or.jp/>



副院長兼看護部長 栗原サキ子氏

皆の取り組みがデータ
 によって可視化された
 ことで、やってきたこ
 との成果が見え、自信
 と励みになりました！

ヒューマンスキル開発センターからの報告書の一部をご紹介します！TA（交流分析）を基軸にした研修のため文中にはTAの専門用語の記載があります。ご不明な点がある方は(株)ヒューマンスキル開発センターへお問い合わせ下さい。

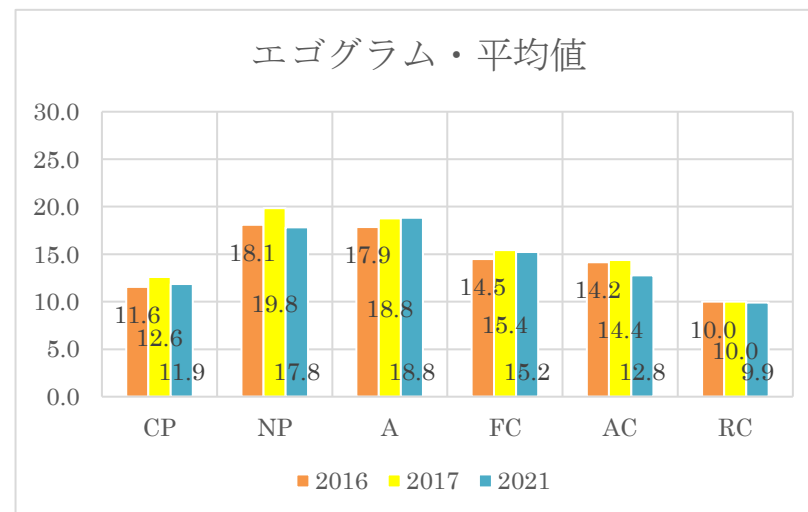
■ 研修テーマとねらい

1. テーマ：管理職のためのマネジメントとリーダーシップ研修
2. 研修のねらい
 - 1) これまでの自力独行型の行動から、広い視野で人を巻き込み、部下を導き、成果を出すための他力促進型へ行動変換するきっかけとする。
 - 2) 常に役割意識と業務改善への意欲・発想・行動力を持ち、効果性、効率性の高いチームを創るためのリーダーシップを身に付ける。

■ 効果測定（1）エゴグラムによるリーダーシップ傾向の変化

(株)ヒューマンスキル開発センターのTA PACK SYSTEM (R) による自己診断テストを実施し、リーダーシップ能力の向上を計りました。2016年、2017年、この後、3年ほど期間をおき、再び2021年に実施しました。その結果からリーダーシップの発揮の仕方に違いが見えてきました。

- CP：理想、信念、規範を基に部下をコントロールするための意識と行動
- NP：包容力、許容力を基に部下のモチベーションを引き出す意識と行動
- A：状況把握力、判断力、思考力、段取り力、調整力
- FC：積極的に自己開示し考えていることを伝えていこうとする意識と行動
- AC：周囲と足並み揃えていこうとする意識と行動
- RC：あきらめずに粘り抜く力



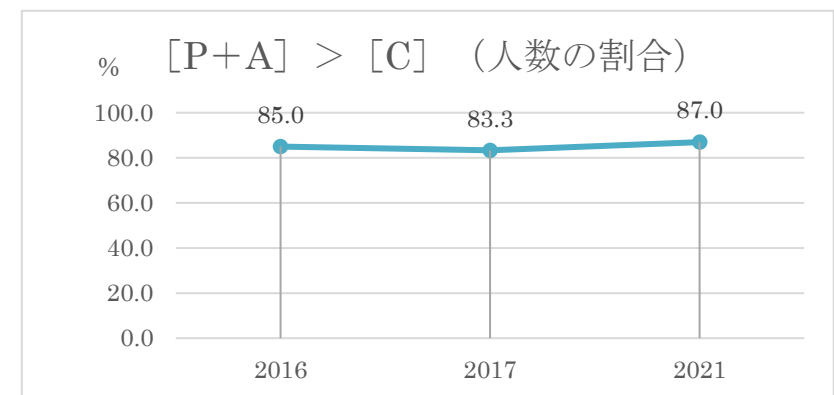
＜エゴグラムによる傾向の変化＞

年に1回、3年間継続した研修と毎朝の10分朝会、月に2回の事例検討会の実施によって、Aが強化され、その問題解決能力の高まりは目を見張るものがあります。特に2021年にはAの機能がNPを上回っており、状況把握力、判断力、思考力、段取り力、調整力等の向上の結果が数値でも確認できます。元来、包容力があり人や状況を素直に受け入れ、寄り添い型のリーダーシップを得意としていた師長達は、様々な局面で業務改善にスピーディーに対応することを求められ、自己のマネジメントとリーダーシップのあり方の変化を迫られることになりましたが、見事にバリエーションを増やし、今ではサーバントリーダーシップを力強く発揮しています。

■ 効果測定（2）

TA PACK SYSTEM (R) による自己診断の結果から、特にリーダーシップ傾向に焦点を絞って変化を確認したのが以下のグラフです。ここではリーダーシップ傾向を[P(役割機能)+A(判断力)]>[C(感覚的・感情的)]、つまり感情に流されたり思い込みをせず、冷静な判断をもって問題解決に当たることができていることとしました。

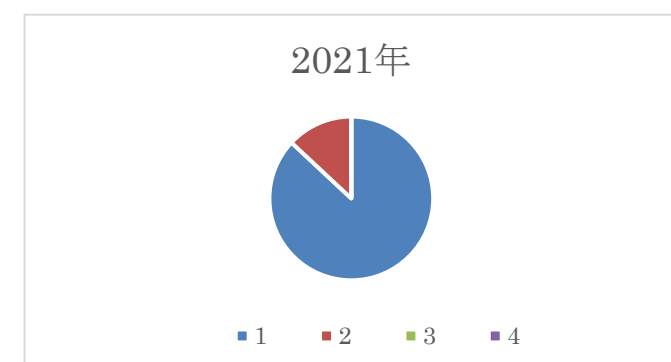
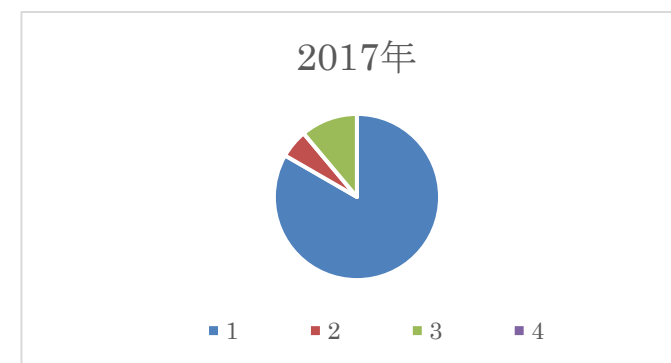
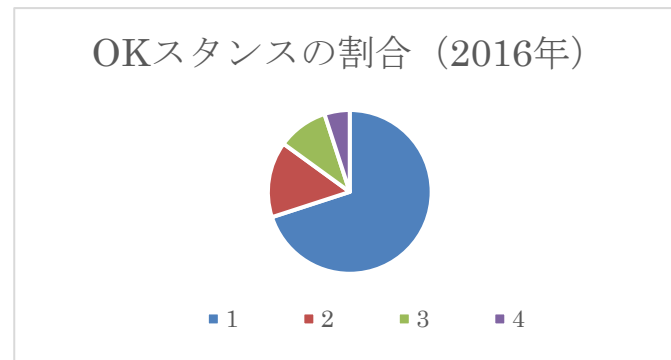
その結果、2021年にはぐんと飛躍した結果が出ており、目標達成に向けて機能発揮ができていることがうかがえます。



■ 効果測定（3）OK スタンスによるコミュニケーション傾向

OK 図表とは自分と他者の間に築いているスタンスを表しています。これにより部下とのコミュニケーションの傾向を知ることができます。OK 図表は次の4つのスタンスがあります。

- 1、[私はOK、あなたもOK]
- 2、[私はOKだが、あなたはOKじゃない]
- 3、[私はOKじゃないがあなたはOK]
- 4、[私もあなたもOKじゃない]



自力独行型から他力促進型へとリーダーシップスタイルを変え、効果性を発揮するためには、[私はOK、あなたもOK]のスタンスが必要です。通常、物事がスムーズで思い通りに進んでいる時には、多くの方は[私はOK、あなたもOK]のスタンスを維持しやすいのですが、とかく管理者の登場場面というのは、“スムーズにいかない”“こじれている”等々で、思わず「どうしてもっと早く言わなかったの!」と言いたくなるようなところでしょう。

実はそのような時こそ、[私はOK、あなたもOK]のスタンスであることが求められるのです。その意味で、グラフの結果は大変理想的であり、日頃からの皆さんのご努力がよく表れています。

法人本部「さつき会」として、関連施設の管理者との横連携を推進するために合同研修も実施し、さらなる組織の強化を図っています。



←玄関先の大きな七夕飾り！
コロナ禍の激務の中でも患者さんへの思いやりの形をスピーディーに実現しています！